

勝 浦 市 議 会 だ よ り

みんなのギカイ

2026年 第198号 令和8年6月定例会等の内容をわかりやすくお知らせします

誌面リニューアル

上野
小学校



勝浦
小学校



勝浦
中学校



議案・質疑概要
5月臨時会人事
審議結果
委員会活動報告

2～4 P
4 P
5 P
6～7 P

議員表彰
一般質問
きみの未来、あなたの未来
議会のうごき 編集後記

7 P
8～11 P
12 P

令和8年8月
広報広聴
常任委員会
0470-73-6662

6月定例会

開催期間	6月1日から6月11日
審議案件	市長提出議案7件
可決した議案	海業推進基金条例制定、印鑑条例の一部改正、行政財産使用料条例の一部改正、介護保険条例の一部改正のほか、市内小学校において使用する学習用タブレット端末等の動産の買入れ、令和8年度一般会計補正予算

～海や漁村等の地域資源を活用した海業の推進～ 海業推進基金条例を可決!!

こんなことが 決まりました

議案第27号 海業推進基金条例の制定について ＜全員賛成＞

海や漁村等の地域資源を活用した海業の推進に必要な資金を積み立てるため、条例を制定するものです。

問 海業推進基金を設置するに至った経緯について伺う。

答 令和7年5月に勝浦市藻場保全対策協議会を設置し、海や漁村の地域資源の価値や魅力を活用し、地域のにぎわいや所得と雇用を生み出すことが期待される海業について御理解をいただいた東急不動産株式会社からの寄附金を、令和9年度以降の事業実施の財源として活用できるようにするためです。

議案第28号 印鑑条例の一部を改正する条例の制定について ＜全員賛成＞

出入国管理及び難民認定法等の一部改正に伴い、本条例について、所要の改正を行うものです。

問 外国人は今回の改正での印鑑証明のほか、証明書の発行はどのようなものがあるのか伺う。

答 在留カードや特別永住者証明書にマイナンバーカード機能を付加した特定在留カードや特定特別永住者証明書となり、手続きが一元化され、在留する外国人の方々にとっての利便性の向上が図られ、マイナンバーカードを利用したときと同様に、

印鑑登録証明書や住民票、所得課税証明書を取ることができます。

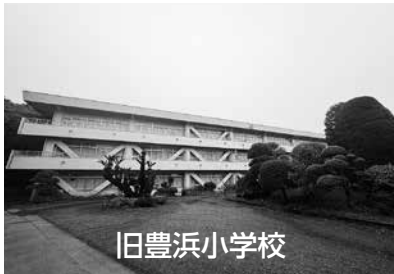
議案第29号 行政財産使用料条例の一部を改正する条例の制定について ＜全員賛成＞

学校施設等の使用料の額を見直すため、本条例について、所要の改正を行うものです。

問 小中学校の教室単位での金額設定から校舎全体の単位に変更するに至った経過について伺う。

答 3月末をもって豊浜・興津・総野小学校が閉校となったことで、今後、校舎等の学校施設において、映画やCM等の撮影場所としてのニーズが想定されており、

廊下や階段も含め使用することが見込まれることから、校舎に関しては1棟を使用単位としました。



議案第30号 介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
<全員賛成>

介護保険法施行令の一部改正に伴い、本条例について、所要の改正を行うものです。

問 対象者で令和8年1月1日及び4月1日時点で勝浦市に住民登録があるとの条件であるが、なぜ、2つの時点が必要なのか伺う。

答 介護保険料は1月1日を基準日とした住民税情報と4月1日を基準とした被保険者及び世帯の状況を組み合わせて決定される仕組みであり、住民税は税制上の基準日である1月1日に基づいて課税情報が確定され、介護保険料は4月1日から始まる年度制度であるため、保険料賦課の基準日を4月1日としている制度の趣旨に基づくものです。

議案第31号 一般会計補正予算（第1号）
<全員賛成>

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1,350万6千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ131億4,349万4千円とするものです。歳入歳出予算のほか、債務負担行為は、期間を令和9年度まで、限度額6,177万6千円とする松部1号橋に係る橋りょう修繕工事費について追加、地方債は、橋りょう改良等事業債の限度額を変更するものです。

■地域経済循環創造事業
（641万7千円）

問 採択された事業の内容及び事業の目的について伺う。

答 増加する空きアパートを地域資源として有効活用し、公共スペース付賃貸住宅と民泊施設へ改修し、新たな交流、滞在、挑戦の拠点としようとするものです。空き家や空き物件の活用促進、移住・定住、関係人口の創出等の地域課題に対して、移住者、地域住民、起業希望者など多様な人材がつながる場を生み出すことで、地域の交流促進や新たなビジネス活動の創出も期待しているところです。

■地域農業構造転換支援事業
（339万2千円）

問 地域農業構造転換支援事業の制度について伺う。

答 地域の中核となって農地を引き受ける担い手の経営改善に必要な農業用機械・施設の導入を支援するもので、地域計画に担い手として位置づけられた認定農業者、認定新規就農者、集落営農組織、市町村基本構想に示す目標所得水準を達している農業者が該当となります。

議案第32号 動産の買入れについて
<全員賛成>

市内小学校において使用する学習用タブレット端末等の買入れについて、物品購入契約を締結するにあたり、「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」第3条に定める予定価格2千万円以上の動産の買入れに該当することから、議会の議決を求めるものです。

諮問第1号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
<全員賛成>

令和8年9月30日で人権擁護委員の西川辯雄氏の任期が満了することに伴い、千葉県地方法務局から候補者の推薦依頼があり、再度、西川辯雄氏を委員の候補者に推薦するため、人権擁護委員報第6条第3項の規定に基づき、議会の意見を求めるものです。

5月臨時会

開催日	5月15日
審議案件	市長提出議案2件
可決した議案	専決処分の承認（市税条例の一部改正・国民健康保険税条例の一部改正）

議案第25号 専決処分の承認を求めることについて（市税条例の一部を改正する条例の制定について） ＜全員賛成＞

地方税法等の一部を改正する法律が令和8年3月31日に公布され、原則、同年4月1日に施行されること等に伴い、課税事務上、緊急を要するため、3月31日に専決処分を行ったことから、その承認を求めるものです。

軽自動車税の環境性能割が廃止になること、固定資産税について、令和6年能登半島地震に係る特例措置が創設されたことによるものです。

議案第26号 専決処分の承認を求めることについて（国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について） ＜賛成多数＞

「子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律」の一部

が令和8年4月1日から施行されること等に伴い、課税事務上、緊急を要するため、3月31日に専決処分を行ったことから、その承認を求めるものです。

国民健康保険税の課税額について、現行の基礎課税分、後期高齢者支援金分、介護分に加えて、新たに子ども・子育て支援金分を導入するものです。

副議長を選任

5月15日に開かれた5月臨時会において、副議長に鈴木克巳氏が選出されました。

鈴木 克巳 副議長

市議4期目
無所属 72歳

議会運営委員会委員長、総務文教常任委員会委員長、産業厚生常任委員会委員長などを歴任



令和 8 年 6 月定例会 審議結果詳細

出席議員の全員が賛成した議案等

議案番号	件 名	付託委員会	結果
議案第 27 号	勝浦市海業推進基金条例の制定について	産業厚生	可決
議案第 28 号	勝浦市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
議案第 29 号	勝浦市行政財産使用料条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
議案第 30 号	勝浦市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決
議案第 31 号	令和 8 年度勝浦市一般会計補正予算	総務文教 産業厚生	可決
議案第 32 号	動産の買入れについて	総務文教	可決
請願第 1 号	「国における 2027 年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願	総務文教	採択
請願第 2 号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願	総務文教	採択
諮問第 1 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて		可決
発議案第 1 号	国における令和 9 年度教育予算拡充に関する意見書について		可決
発議案第 2 号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について		可決

令和 8 年 5 月臨時会 審議結果詳細

出席議員の全員が賛成した議案等

議案番号	件 名	付託委員会	結果
議案第 25 号	専決処分の承認を求めることについて（勝浦市税条例の一部を改正する条例の制定について）		承認

議案の賛否（賛否が分かれた議案のみ掲載）

議案番号	件 名	付託委員会	結果	1 戸部 薫	2 渡辺 ヒロ子	3 岩瀬 琢弥	4 長田 悟	5 岩瀬 清	6 鈴木 克己	7 狩野 光一	8 久我 恵子	9 寺尾 重雄	10 戸坂 健一	11 佐藤 啓史	12 岩瀬 洋男	13 松崎 栄二	14 岩瀬 義信	15 末吉 定夫
議案第 26 号	専決処分の承認を求めることについて（勝浦市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について）		承認	×	○	○	○	×	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「退」は退席（棄権）、「除」は除斥、「—」は議長を表します。

※議長は、地方自治法の規定により採決に加わりません。

委員会活動報告

総務文教常任委員会

議案4件、請願2件が付託され、6月9日に委員会を開催し審査を行いました。付託された議案4件は質疑を経て、全員賛成で可決しました。また、付託された『「国における2027年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願』及び『「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願』は、全会一致で採択となりました。この審査結果を6月11日の本会議で委員長が報告しました。

主な質疑内容

【議案第28号】

印鑑条例の一部を改正する条例の制定について

問 特別永住者証明書、在留カードをお持ちの方々はどのような方々なのか。

答 特別永住証明書をお持ちの方は、住民基本台帳に記録されている平和条約国籍離脱者、または平和条約国籍離脱者の子孫で、入管法の在留資格を持って在留する方です。在留カードをお持ちの方は、短期で日本に住まわれている方や、配偶者が日本人の方などが対象になっています。

【議案第29号】

行政財産使用料条例の一部を改正する条例の制定について

問 小学校と中学校、並びにそれに準ずる施設ということになっていますが、旧勝浦若潮高校の跡についても利活用していく必要があるかと思いますがいかがでしょうか。

答 旧勝浦若潮高校の体育館ですが、防災関係の備品が一部入っております。こちらについて、スポーツ施設として使用したいという打診が来ており、検討しています。また、大災害時には、遺体安置所としても機能するという役割もあります。校舎の空きスペースについても今後、活用を進めていきたいと考えております。

【議案第31号】

一般会計補正予算（第1号）

問 「被災者支援システム管理事業」について、被災者支援システム、協議会建物被害認定調査モバイルシステム、またこの協議会はどういったものなのか。

答 千葉県被災者支援システム運用協議会は、令和6年11月5日に千葉県と22の市町により共同で協議会を設立しました。被災者支援システムは被災者台帳と住家被害台帳認定調書、罹災

証明書の各種被災者支援の状況を連携させ、生活再建にかかる業務全体を通信会社が提供する被災者支援システムにより共有管理するものです。これを県内で共有することにより、例えば隣町が被災した場合や本市が被災した場合、違う自治体から応援が来てすぐ対応できるようにするために、22市町と千葉県が一緒になってやるというもので、昨年度から始まったものです。

問 「学校給食費補助事業」について、中学校の給食費はいくらなのか。また食材費の国からの補助は、物価高騰によって見直されていくものなのか。

答 中学校の給食費は月430円です。国から示された補助金額については、全国の給食費を参考にされたようですが、今後上がるかの情報はまだ出ておりません。

【請願第1号】

「国における2027年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願

問 毎年この請願を受けているが、そうしなければいけないものなのか。

答 地域格差をなくして、全ての子どもたちに行き届いた教育をするという観点から、教育の機会均等、地域

格差をやはりなくして、訴え続ける、主張し続けることが大切だと思いますので、毎年請願の方をさせていただいております。

産業厚生常任委員会

議案3件、陳情2件が付託され、6月9日に委員会を開催し審査を行いました。付託された議案3件は質疑を経て、全員賛成で可決しました。また、付託された『mRNAワクチン（レプリコンワクチンを含む）接種事業中止の意見書提出を求める陳情』は、賛成者なしで不採択、『八幡岬公園の再生復活整備に関する陳情』は、賛成多数で採択と決定しました。この審査結果を6月11日の本会議で委員長が報告しました。

主な質疑内容

【議案第27号】

海業推進基金条例の制定について

問 海業推進基金の運用方針

と運用を予定している事業は何か。

答 現在この基金を運用する事業は協議中であり、現状において具体的に示せるものではありませんが、「海業の推進」は本市の水産業・観光業の振興を図るうえで不可欠と考えており、基金の設置はその端緒と位置付けています。

問 先般、海業の先進事例を視察し感銘を受ける部分があった。事業決定にあたり先進事例についても研究・協議するべきと思うが、どのように考えているか。

答 協議事項の1つに加えることは問題ない。資料に基づき検討したいと考えます。

【議案第31号】

一般会計補正予算（第1号）

問 「鳥獣被害防止総合対策事業」について、猿群捕獲用大型檻の設置は誰が行うのか。

答 専門業者への委託を予定しています。

問 委託予算にはどのようなものが含まれているのか。

答 場所の選定に始まり、大型檻の設置・カメラの設置等々が含まれます。

問 専門業者の作業には猟友会も加わるのか。

答 檻の設置についてはお願いすることは無い。ただ、捕獲後の止め差しについては協力いただくことになると考えています。

問 「地域事業循環創造事業」について、どのような事業か。

答 国の「ローカル10000プロジェクト」の制度を利用して、市内に増加する空きアパートを地域資源として有効活用する取組に対して支援を行うもの。取り組む内容としては、お試し移住施設やコミュニティーアパートへの改修を予定しています。



永年在職議員表彰 戸坂 健一 議員

15年在職特別表彰

第102回全国市議会議長会定期総会において表彰された戸坂健一議員に対し、6月1日の6月定例会本会議前に表彰状伝達式を行いました。

市政のここが聞きたい 一般質問

6月4日・5日、市政全般について一般質問が行われました。

6月4日	佐藤 啓 史	1. 教育課題について 2. 放課後ルームについて 3. 婚活支援について
	岩瀬 洋 男	1. 空き家対策について 2. いすみ鉄道について 3. 地域ポイントについて
	岩瀬 琢 弥	1. 農業支援事業の持続可能性について
	長 田 悟	1. 勝浦市航空防除補助金について 2. 児童・生徒の安全対策について 3. 本市の将来への発展対策について
6月5日	久 我 恵 子	1. 5歳児健診について 2. トイレカーの導入について
	岩瀬 清	1. 本市における長寿対策について 2. 今年3月に統廃合された小学校について
	戸 部 薫	1. 本市の鳥獣被害対策について

一般質問の記事は、発言議員本人が要約したものです。全文は、勝浦市議会会議録をご覧ください。また、インターネット録画配信でもご覧いただけます。

佐藤 啓 史 議員



◆教育課題について

図 市内小中学校の在籍児童・生徒数及び通学手段別数を伺います。

図 本年5月1日時点で、勝浦小学校は290名で、徒歩175名、スクールバス及び路線バス108名、その他保護者送迎等が7名。上野小学校は97名で、徒歩8名、スクールバス72名、その他保護者送迎等が16名、勝浦中学校は206名で、徒歩106名、自転車14名、スクールバス29名、路線バス42名、電車14名、その他保護者送迎が1名となっています。

図 中学校部活動における大会・試合（公式）、練習試合、強化練習、強化合宿等における生徒の送迎について伺います。

図 それぞれの部によって送迎方法は異なるが、小中体連が主催する郡大会や県大会に出場する際には貸切バスを利用し、その費用は市で補助している。その他の大会、練習試合等に参加する際は、公共交通機関のほか、PTAや保護者負担による貸切バスや保護者の送迎により参加しています。

◆婚活支援について

図 今後の婚活支援についてどのように取り組んでいくのか伺います。

図 婚活イベントの開催やマッチングアプリの提供など、民間サービスが充実するとともに結婚に対する価値観が多様化している中においては、自治体の実施する結婚相談事業については、今後、見直しも必要と認識しています。

岩瀬 洋 男 議員



◆空き家対策について

図 増えている空き家の対策のため空家等管理活用支援法人の制度を生かし、民間の専門企業と連携管理を行ってはどうか伺います。

図 先進地の例を参考に関係している課で話し合いをしてまいります。

図 分散している市役所内の対応組織の一元化を検討してはどうか伺います。

図 部署ごとに専門性を持って対応するメリットを生かし、関係部署で共有を図って効果的な対応に努めていきます。

◆いすみ鉄道について

図 全線運休が続く中、復旧工事費と10年間の中長期コストが合わせて70億円掛かることが発表されました。今後の勝浦市の支援につ

いてどのように考えているのか伺います。

図 各自治体の支援の在り方は、多角的な視点からフラットに議論され検討されていくものと考えています。公的関与する必要性を検討し、市の考えをしっかりと主張し適正に判断して対応していきます。

◆地域ポイントについて

図 各地で地域ポイントの導入が進んでいます。勝浦市も市が旗振り役となって、商工会や勝浦奉仕会などと市全体のデジタル地域ポイントの構築ができないか伺います。

図 複数の事業者とミーティングを実施し、市の実情や地域特性に合った提案をお願いしています。各団体と連携を図りながら主体的に仕組みを検討していきたいと考えています。

岩瀬 琢 弥 議員



◆農業支援事業の持続可能性について

図 環境の変化に合わせて支援事業を見直すことについて伺います。

図 環境の変化に合わせた見直しは必要であると認識している。国の施策や実情に合わせ、今後も適切に事業を行い、農林業の振興に努めてまいります。

図 支援事業の人数要件や面積要件を見直すことについて伺います。

図 国や県の施策を見極めながら、地域の実情に合わせて検討してまいります。

図 相続と地権者の問題について伺います。

図 令和6年4月から相続登記は義務付けられています。市としては、現況に合わせて事業を進めていくことになります。

図 金銭的な支援だけでなく、マンパワー不足を補う支援について伺います。

図 地域おこし協力隊による担い手確保やスマート農業による省力化を支援する形になると考えております。

図 害獣の増加や行動の変化に合わせて防獣ネットの購入も支援することについて伺います。

図 精査をさせていただき、調査・研究を進めてまいります。



長 田 悟 議員



◆勝浦市航空防除補助金について

図 勝浦市航空防除補助金の交付要綱では、令和9年3月31日限り、その効力を失うとされていますが、この補助金の継続性について伺います。

図 本補助金については、利用されている農業従事者の利用状況等から総合的に判断し、継続すべき事業であると考えております。

◆児童・生徒の安全対策について

図 男子児童の遺体遺棄事件の発生を踏まえて、子ども・子育て支援の観点から安全対策にも万全を期していただきたいと考えますが、市長のお考えを伺います。

図 今後、先進事例を学びまして、保護者、学校、保育所等、そして警察、地域などといった関

係機関としっかり連携を図りながら、本市の防犯力の向上につなげてまいりたいという思いであります。

◆本市の将来への発展対策について

図 本市が将来発展するため、現在動き出している事業、動き出そうとしている事業、動き出さなければいけないと考える事業について伺います。

図 現在動き出している事業として、廃棄物処理に関する事業の進展、国道297号松野バイパスの整備、動き出そうとしている事業については、旧行川アイランドの跡地利用、動き出さなければいけないと考える事業については高齢者支援施策、市有地活用、海や漁村の地域資源の価値や魅力の活用と考えます。

久 我 恵 子 議員



◆5歳児健診について

図 3歳児健診から就学時健診までの約3年間の空白期間を解消するため、5歳児健診が有効と考えます。国は2028年度までに導入を目指しています。5歳児健診の必要性和支援体制への課題について伺います。

図 5歳児健診は子どもの特性を早期に発見し、特性に合わせた適切な支援を行うことが目的であり、就学後の生活への適応につながるものと認識している。導入に向けた課題については、小児科医、公認心理士、言語聴覚士といった専門職の確保が課題であるとする。勝浦市医師会をはじめとした関係機関、また、2市2町での取組等の連携が必要と考えます。

◆トイレカーの導入について

図 災害時の避難所等におけるトイレ問題は、避難された方々の尊厳や健康、さらには命に直結する極めて深刻な問題である。災害時の生活環境の向上は、行政の責任が極めて大きいと考えます。国はトイレカー等の導入について、交付金や地方交付税により支援する制度を行っています。災害時のトイレ問題、トイレカー等の導入について、次期市長への引継ぎについてのお考えを伺います。

図 避難所でのトイレ問題は最重要課題の1つとして考える。トイレカーの導入についても、重要検討事項として次期市長に引き継いでまいります。

岩 瀬 清 議員



◆本市における長寿対策について

図 日本の平均寿命は長くなり、それに伴い健康寿命も延伸している状況下、市としてどのような対策を行っているか伺います。

図 市の対策について健康診査をはじめ、介護予防や認知症予防を目的とした健康教室などを実施しております。

図 これまでの対策事業についての実績及びその評価について伺います。

図 令和7年度主な実績ですが、特定健康診査の受診率は暫定で40.74%であり後期高齢者健康診査の受診率は暫定で21.3%です。フレイル予防教室の参加者は延べ115人で、健康教室の参加者は延べ405人です。いずれの事業も健康寿命の延伸を図るため、重要な

つ有効であることから今後も周知・啓発を図るとともに、事業を継続してまいります。

◆今年3月に統廃合された小学校について

図 廃校となった3校のその後の利活用について伺います。

図 指定一般避難所としての利活用を継続するとともに、グラウンド、体育館などについては、当面の間、引き続き学校施設等開放事業による活用を行う考えであります。

図 今後は廃校となった3校の維持管理をどのように考えるか伺います。

図 指定一般避難所、学校施設等開放事業等の利活用を行う上で施設の維持管理経費は必要であり、予算計上しているところであります。

戸 部 薫 議員



◆本市の鳥獣被害対策の強化について

図 昨年度の有害鳥獣の駆除数及び目標に対する達成率を伺います。

図 令和7年度の駆除数は5,694頭です。目標に対する達成率は61.6%です。

図 昨年度の被害は、どのような被害が発生しているか、被害額はどのくらいか伺います。

図 令和7年度での被害作物は、稲が多くなっています。被害額は、全体で1,330万7千円というところです。

図 市の鳥獣被害防止計画にある昨年度の被害軽減目標額及び達成率を伺います。

図 被害軽減目標額は400万1千円です。被害額は1,330万1千円ですので、目標額を大きく超える被害が出ている状況です。

図 昨年度の捕獲従事者数と、5年前と比較した場合の従事者数の増減を伺います。

図 令和7年度が58名、令和2年度が52名で、全体として若干の増加です。

図 質問や答弁から、駆除数は5千頭を越えて横ばい状況、被害額は1,300万円を越えていること等が明らかになりました。従って、第1に、捕獲従事者を大幅に増やす必要があり、地域おこし協力隊制度の活用等検討していただきたい。第2は、対策予算の大幅な拡大が必要です。第3は、ダニなどによる人への被害防止対策、第4は、キョン等による「交通事故」対策強化も必要です。以上、4点ほど市民が強く望む内容ですので、私も強く要望します。

きみの未来、あなたの未来



勝浦中学校 2年
いせ まりい
伊勢 海彩 さん

私の将来の夢は、看護師です。きっかけは、病院に行ったとき、優しく声をかけてくれた人がいて、大人になったら私もこんな風になりたいと思ったことです。テレビでも看護師さんがテキパキ動く姿を見て、かっこよくて小さいころから憧れていました。今、私は夢に向かって、進路や仕事について調べたり、勉強したりしています。看護師のことを深く知るたびに、その魅力にひかれ、日々夢を叶えたい気持ちが強くなっています。

議会のうごきについて報告します (令和8年5月～7月)

議会のうごき

5月11日	千葉県自治体病院経営都市議会協議会 役員会・総会（千葉市）	5日	定例会 本会議 一般質問
12日	議会運営委員会	8日	定例会 本会議 質疑
15日	5月臨時会 議会改革検討委員会	9日	総務文教常任委員会・産業厚生常任委員会
20日	市政懇談会	11日	定例会 本会議 全員説明会・全員協議会・広報広聴常任委員会
21日	千葉県南部地区議会道路整備協議会役員会（オンライン）	16日	いすみ鉄道対策協議会総会（大多喜町）
26日	民生委員推薦会	17日	シルバー人材センター定時総会 都市計画審議会
27日	議会運営委員会		
28日	千葉県南市議会議長会総会（木更津市） 夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会水道事業運営審議会（いすみ市）	7月 6日	勝浦市防犯組合通常総会
29日	千葉県南部地区議会道路整備協議会総会（オンライン）	7日	勝浦市内海水浴場海鎮祭
6月 1日	定例会 本会議	16日	「社会を明るくする運動」夷隅地区大会（大多喜町）
4日	定例会 本会議 一般質問	23日	広報広聴常任委員会
		28日	国民健康保険事業の運営に関する協議会

編集後記

みんなのギカイは今号より、大幅なりニューアルを行いました。「より読みやすく、より親しみやすい」紙面を目指して委員会一同議論を重ねてまいりました。率直なご意見やご感想をお寄せいただけますと幸いです。

6月議会最終日、任期満了に伴い、8月27日をもって退任される照川市長より、「市政の発展と市民の幸福」をともに目指せたことへの感謝の御挨拶をいただきました。

広報広聴常任委員会委員 久我 恵子

お問い合わせは、勝浦市広報広聴常任委員会（73-6662）まで

勝浦市ホームページ 勝浦市議会サイト

<https://www.city.katsuura.lg.jp/site/gikai/>



QRコードは
ここだよ！



勝浦カッピー